

# 第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

エイ・ワイ・エイ研究所

## ②施設・事業所情報

名称：ケアハウス剣崎	種別：短期入所生活介護
代表者氏名：理事長 南 芳則	定員（利用人数）：13名
所在地：石川県白山市剣崎町1488番地	
TEL：076-275-6688	ホームページ： <a href="http://www.fukujoyukai.jp/kenzaki_care/">http://www.fukujoyukai.jp/kenzaki_care/</a>

### 【施設・事業所の概要】

開設年月日：平成17年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等） 社会福祉法人 福寿会		
職員数	常勤職員 26名	非常勤職員： 11名
専門職員	（専門職の名称）	名
	介護福祉士 18名	介護支援専門員 5名
	看護師 6名	栄養士 1名
施設・設備 の概要	（居室数） 13室	（設備等）

## ③理念・基本方針

「福祉の心を社会のために」  
私たちは施設を利用される方の個人の尊厳を保持し、日々充実した生活を送られるよう支援します。

## ④施設・事業所の特徴的な取組

ケアハウス内にある短期入所生活介護事業所として、法人理念のもと「そのひとらしさ」を持った生活が送られるように、そしてケアハウスに入居されている皆様との交流を持ちながら楽しい一時を過ごしていただけるように支援しています。

## ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年1月31日（契約日）～令和2年4月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（平成 年度）

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

■ 老施協・経営協からの情報、法人内の居宅介護支援事業所・地域包括支援センターからの情報、関係団体からの情報を集約し、事業・経営状況の把握を行っている。又、毎月の事業報告書で経営状況に関する前月との比較（利用率の推移・要因等の分析）を行っている。

■ 中・長期計画に地域との交流に関する方針を明文化している。地域行事（桜まつり、夏祭り、運動会・文化祭見学等）への参加や施設行事（感謝祭、餅つき、流しソーメン、海苔巻き作り等）への招待を通じ、ケアハウス全体で積極的に地域との交流を図っている。近隣への行事案内は職員がポスティングし、住民との距離感を縮めている。

■ 分掌業務分担表にケアプラン策定の責任者（主任）を定めている。居宅ケアマネジャー主催の担当者会議に出席し、各事業所との情報交換・連携を図っている。ケアプランは居宅介護計画に基づき、「本人の意向」「自宅と同様の生活（ベッド周囲の配置、動線等）」の視点を重視して作成している。緊急ショートを受け入れ（家族の急な都合、虐待・疑いケース等）も積極的に行っている。

### ◇改善を求められる点

■ 運営計画の資料を利用者・家族に配布するとともに各フロアに掲示し、理解を促している。今後、運営計画の内容・資料を噛み砕き（自立支援介護の取り組みを具体的に記す、専門用語を使わない等）、利用者・家族に周知する取り組みが期待される。

■ 様々な外部研修に関する情報をスタッフルームに掲示し、職員の参加を募っている。職員の経験年数に応じ、階層別研修（初任者・中堅職員・指導的職員等）への参加機会を設けている。新任職員には業務手順書を用い、OJTを実施している。今後、新任職員の教育を充実出来るよう、プリセプター制度の有効活用、計画的なプログラムの作成、定期的な評価の実施等が期待される。

■ 理念に「個人の尊厳を保持」を明示している。理念・各職種の倫理綱領を毎年度初めの全体会議で職員に周知している。毎年度末に法人全体で人権擁護研修（外部講師）を実施し、職員への意識づけを図っている。又、不適切ケアに関する自己チェックシートを通じ、尊厳・人権に配慮した支援を行っているかを振り返る機会を設けている。今後、不適切ケアに関する自己チェックの定期的な実施、又、組織として結果を集約・分析する取り組みが期待される。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

短期入所生活介護事業所で受審するのは、今回が初めてです。特定入居者生活介護事業所を持つケアハウスを含めての調査という意識を持って受審させて頂きました。準備している段階より自分達の行っているサービス内容を見直すことができた上に、評価結果を見て当施設の達成できていない部分や課題が把握できたことに、大変意義があったと感じています。今後は、ケアハウスを含めて更なるサービスの質の向上に繋げていくよう努めてまいります。ご指導ありがとうございました。

## ⑧評価細目の第三者評価結果（別添）